

# 一般社団法人北海道国際流通機構の設立について

一般社団法人 北海道国際流通機構

北海道産品の輸出拡大を図るため、平成25年9月に「北海道国際輸送プラットフォーム(HOP)推進協議会」〔事務局：北海道開発局、北海道庁、札幌大学〕が設立され、初心者でも簡単に輸出が行えるよう、輸出手続きの代行、小口冷凍・冷蔵輸送サービスや海外アンテナショップへの出品等、様々な取組やサービスが実施されました。

HOPの5カ年の事業が平成29年3月末をもって終了し、同年29年4月3日には、協議会に参加していた民間企業が中心となり、一般社団法人北海道国際流通機構(HIDO)が新設され、海外とのマッチング機能を強化した上で、HOPと同様の取組が継続されることとなりました。

具体的には、海外で営業・販売を行う道内企業がHIDOの社員となり、年会費を納めた企業会員の商品及び自治体会員の地元産品等を海外で営業・販売し、道内企業にリスクが発生しないよう、商品の国内買取後に輸出します。なお、輸出については小口輸送から大口輸送までHOPと同様なサービスが行われ、輸送事業者の選定、商品の詰替作業・保管業務のみならず、海外紹介用の商品撮影等、様々なサービスが提供されます。これにより、会員は海外への高い営業コストや代金回収のリスクを負うことなく、簡単に輸出が可能となります。

企業会員の年会費は、一口1万円で3口以上(弊機構を通して海外販売した前年度の売上高によって変動)であり、海外に販売したい商品を口数に応じてHIDOに登録することができます。なお、自治体会員

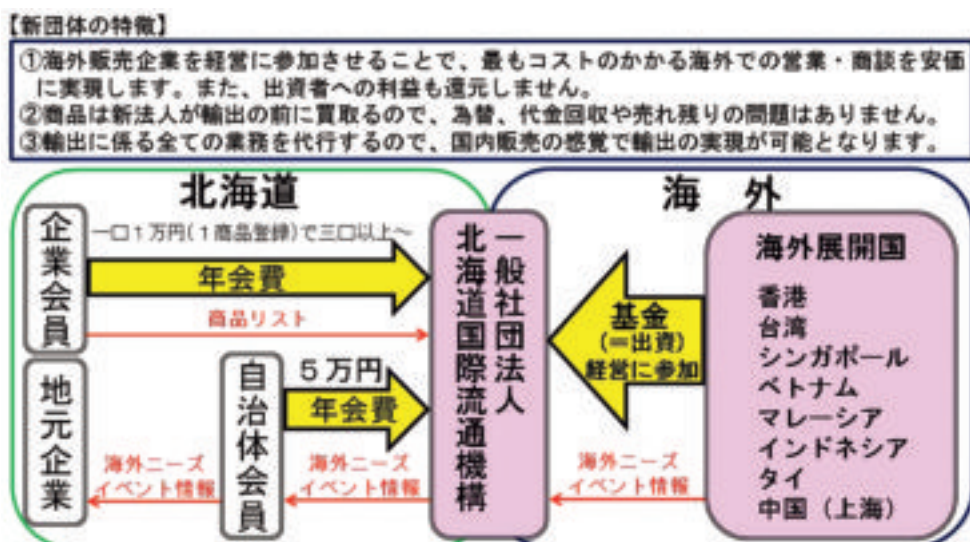
の年会費は一律5万円です。

平成29年4月7日(金)にはHIDOの設立記念セレモニーがホテルクラビーサッポロで開催され、弊機構の企業会員をはじめ、石狩市や留萌市等の自治体会員、JTB、HTB、SIACTや北洋銀行等の弊機構を支援する賛助会員等、約80名が機構設立を祝いました。セレモニー開催にあたり、「海外経験が豊富な社員と弊機構が持つ輸出のノウハウで、海外への輸出に挑戦する道内企業を手助けしたい。」と抱負を述べました。

平成29年5月現在、北海道産品の恒常的販売につながる情報をシンガポールや香港から入手しており、自治体会員と連携して準備を進めているほか、輸送サービスの利用も順調に増えております。輸出にお悩みの方は、弊機構(TEL:011-806-1460)までご連絡ください。



設立記念セレモニー



一般社団法人北海道国際流通機構 (HIDO)